

仏文草案手稿：草案内容の概括的比較

七戸，克彦
九州大学大学院法学研究院

<https://hdl.handle.net/2324/6195>

出版情報：ボワソナード民法典資料集成．2後期（1-1），pp.46-89，2005-06-25．雄松堂出版
バージョン：
権利関係：

仏文草案注釈手稿 —— 草案内容の概括的比較

七戸克彦

I

ボワソナード民法典の仏文の草案(projet)および注釈(commentaire)には、(1)手稿(手書き資料)(manuscrit)と、(2)活版本の2種がある。

このうちの(2)活版本は、いわゆる①プロジェ初版(その内容は草案第2編(旧民法正文では財産編物権部・人権部)のみからなり、第3編(財産取得編)以降を欠く)、②プロジェ第2版(ただし、同活版本全5巻のうち、表紙が「第2版」と表記しているのは第2編(財産編物権部・人権部)を取めた第1巻・第2巻についてのみであって、上記①プロジェ初版においては出版されていない第3編(財産取得編)・第4編(債権担保編)・第5編(証拠編)部分の巻(第3巻～第5巻)は、初版にあたる)、③プロジェ新版(旧民法公布後の出版)が存在するほか、④草案(条文)のみを収録した活版本が存在する。

本『資料集成』では、第I期復刻において、上記(2)活版本のうち、すでに他社から復刻済みの②を除く資料①③④を刊行したが、これに対し、第II期今回配本において復刻対象となったのは、(1)手稿の側である⁽¹⁾。

この手稿資料は、法務図書館蔵の旧司法省関係資料で、ボワソナ

ードの起草にかかる草案第2編から第5編のうち、第4編（債権担保編）・第5編（証拠編）の条文ならびに注釈に関するものであり（これに対して、第2編（財産編物権部・人権部）・第3編（財産取得編）に関しては、まとまった形での手稿資料は発見されていない）、また、上記種々の活版本との関係でいえば、④の条文のみを収録した活版本の中でも1889年の刊年表示のある資料（本『資料集成』第Ⅱ期第5回配本。以下では「1889（明治22）年仏文草案（プロジェクト）」と呼ぶことにする）、および、②プロジェクト第2版に先行する資料と推測されている。

なお、本資料の内訳ならびに収蔵館（法務図書館）における整理番号は、以下の通りである。今回配本のうち、(1) 原本を写真複製した巻については、法務図書館複写のマイクロフィルムを用い（原本の縮小比率58%）、(2) 翻刻に際して、マイクロフィルムで判読不能の個所につき、原本を直接参照した。

| 内容 | | 資料名 | 司法省記録文庫 整理番号 | | 法務図書館 蔵書番号 |
|------|-----|---|-----------------|-----|---------------|
| 草案手稿 | 第4編 | Projet de Code civil (textes), Livre IV et V (manuscrit) | 696 | | XB500-P4-1 |
| | 第5編 | | | | |
| 注釈手稿 | 第4編 | Commentaire de Code civil, Livre IV (manuscrit) | n° 1 | 697 | XB500-C1-1a |
| | | | n° 2 | 698 | -1b |
| | | | n° 3 | 699 | -1c |
| | | | n° 4 | 700 | -1d |
| | | | n° 5 | 701 | -1e |
| | 第5編 | Commentaire de Code civil, Livre V (manuscrit) | n° 1 | 702 | XB500-C2-1a |
| | | | n° 2 | 703 | -1b |
| | | | n° 3 | 704 | -1c |

II

その他、本資料の成立時期等の書誌事項に関しては、村上一博教授の解題をご参照いただくこととし、以下では、今回復刻の作業工程ならびに翻刻部分の担当者について、若干の説明を行っておきたい。

今回配本の対象資料ならびに次回配本予定の《Notes diverses sur Code civil et sur le Code commercial》は、それが手稿（手書き資料）であることから、本『資料集成』復刻作業の中にあって最大の難物と目されていた。そこで、ボワソナード民法典研究会では、ネイティブの助力を得てこれら2つの手稿資料の翻刻作業を行うこととし、北海道大学・吉田克己教授の許に留学中であったクロチルド・ロベール（Clotilde ROBERT）女史に、両手稿資料の電子データ化を依頼したが、同女史の尽力にもかかわらず、膨大な手書き資料のすべての翻刻を完了することはかなわず、同女史の帰国後、残りの作業は日本人研究者の側に委ねられた。そこで、研究会は、両資料の復刻・編集作業を分割し、《Notes diverses...》に関しては岩谷十郎・片山直也両教授、草案・注釈に関しては村上および七戸が分担することとし、そして、村上および七戸は、後者の復刻に際して、研究会外部から、フランス抵当法の歴史研究のエキスパートとして仏文原典資料の読解に明るい香山高広教授のご助力を仰ぐこととした。

以上のような経緯から、今回配本においては、翻刻（ワープロ・データ化）に関しては、結果的には、ロベール+香山+村上+七戸の4人の共同作業の成果ということになり、一方、全体の編集ならびに解題は、村上+香山+七戸の3人が担当することとなった。

Ⅲ

A. 上記担当者により行われた翻刻部分に関する凡例・留意事項その他の詳細については、香山教授の解題をご参照いただきたい。また、復刻資料掲載の条文ならびに注釈の内容に関しても、村上・香山両教授の解題において、条文・法制度のいくつかを取り上げる形での個別・具体的な検討がなされているため、以下では、本資料の全体につき概括的に、他の諸草案との対比を行うことにする。

村上解題も触れているように、本資料との間で、条文内容の異同ないし先後関係が問題となるのは、以下の諸資料である。

【仏文資料】

- (A) 仏文草案手稿(1887年11月1日～1888年2月19日)(本資料)
- (B) 仏文注釈手稿(1888年4月4日～1889年3月2日)(本資料)
- (C) 1889年仏文草案⁽²⁾
- (D) プロジェ第2版(第4巻(1889年)、第5巻(1889年))⁽³⁾

【邦文資料】

- (E) 再閱修正民法草案注釈(刊年不明、明治22(1889)年刊?)⁽⁴⁾
- (F) 法律取調委員会原案(明治21(1888)年7月9日～)⁽⁵⁾

これらの諸資料のうち、条文の掲載のない(B)を除いた5つの資料につき、条文内容の異同をチェックしたのが、後掲「(表1)第4編(債権担保編)条文内容対照表」「(表2)第5編(証拠編)条文内容対照表」⁽⁶⁾である。

B. 結論的にいえば、多数(あるいは大多数といってもよい)の条文に関する一般的傾向は、村上解題の分析に示された通りである。

まず、他の資料(C)(D)(E)(F)に関する前提確認をしておくと、欧文資料である(C)1889年仏文草案と(D)プロジェ第2版の条文内容は、少なくとも第4編・第5編に関しては、大半にお

いて一致し、⁽⁷⁾他方、邦文資料である (E) 再閣修正民法草案注釈の条文と (F) 法律取調委員会原案の内容も、—— (F) については、第85回審議以降の資料 = 第4編1276条の次条 (1276条ノ2か?) 以降の部分ならびに第5編のすべてが欠けているため、第4編の欠損部以前の条文につき対比するならば——、大多数において一致する。一方、仏文資料 (C) (D) と邦文資料 (E) (F) の条文も、第4編・第5編の限りでは (かつ上記欠損部分を除いた対比可能な限りでは)、おおむね一致している。

(C) ≡ (D) ≡ (E) ≡ (F)

一方、今回復刻資料は、(A) 草案 (条文) の手稿と、(B) 注釈の手稿とで、その執筆時期に半年の時間的間隔が存するためであろう、両者を比較してみると、(A) 草案手稿の内容に、(B) 注釈手稿の内容が合致していない部分があり、他方、これらの手稿資料 (A) (B) と、上記資料 (C) (D) (E) (F) を比較してみると、(B) 注釈手稿の内容は、多くの場合 (D) (E) に一致し、その結果、(A) の掲げる条文との間に内容的に噛み合わない個所が生じている。要するに、今回復刻資料における (A) 草案 (条文) 手稿と、(B) 注釈手稿とは、むしろ別資料といってよいほど異なるものであって、(B) 注釈手稿と (C) (D) (E) (F) が内容的にワン・グループを形成するのに対して、(A) 草案手稿だけがひとり内容的 (あるいは時間的) に先行した孤立的な位置にある。

(A) $\begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix}$ (B) $\begin{matrix} \rightarrow \\ \equiv \end{matrix}$ (C) $\begin{matrix} \rightarrow \\ \equiv \end{matrix}$ (D) $\begin{matrix} \rightarrow \\ \equiv \end{matrix}$ (E) $\begin{matrix} \rightarrow \\ \equiv \end{matrix}$ (F)

しかしながら、以上のような一般的傾向に合致しない個所も、無視できない程度に存在する。以下、とくに注目される例をいくつか取り上げてみよう。

C. 後掲 (表1) (表2) に示したように、(C) (D) (E) (F) の

中には、条数の繰り下げを避けるため、枝条文の形式で条文追加を行っている個所が、第4編に5カ条（①Art.1192 bis・②1244 bis・③1276 bis・④1278 bis・⑤1290 bis）、第5編に6カ条（⑥Art.1330 bis・⑦1367 bis・⑧1446 bis・⑨1471 bis・⑩1483 bis・⑪1486 bis）存在する。これらの条文は、いずれも（A）草案手稿には存在していないから、したがって、少なくともこれらの条文を掲げた個所に限っていえば、（C）（D）（E）（F）が（A）草案手稿に後行することは間違いない。

また、これらの条文のうち、①および⑦・⑧・⑨・⑩・⑪に関しては、（B）注釈手稿にも（D）プロジェ第2版・（E）再閣修正民法草案注釈と同様の注釈が認められることから、これら6カ条に関しては、草案ならびに注釈の先後関係は、上記B. 一般的傾向として示したものと変わるところはない。

$$(A) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (B) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (C) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (D) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (E) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (F)$$

ところが、これに対して、上記追加条文のうち、②1244 bisおよび⑥1330 bisに関しては、（E）再閣修正民法草案注釈においては、注釈はもちろん、条文の挙示さえも存在していない。一方、（B）注釈手稿においても、両条に関する注釈は存在していないから、それゆえ、②⑥の両条に関する諸資料の先後関係は、下記のような（ただし、（F）は、第4編の後半と第5編の全部を欠いているため、⑥については比較ができない）。

$$(A) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (B) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (E) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (C) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (D) \rightarrow (F)$$

この2カ条②⑥は、（E）再閣修正民法草案注釈の内容が、（D）プロジェ第2版に先行する例として興味深い⁽⁸⁾が、しかしながら、（B）注釈手稿と（E）再閣修正民法草案注釈の先後関係については、明

らかにはならない。

D. ところが、以上に対して、(E) 再閣修正民法草案注釈が、(D) プロジェ第2版のみならず、(B) 注釈手稿にも先行しているように見えるのが、抵当権の滌除に関する③1276 bis・④1278 bis・⑤1290 bisの3カ条（旧民法正文では債権担保編263条・266条・279条）である。

すなわち、まず、(E) 再閣修正民法草案注釈においては、上記3つの追加条文それぞれ自体の挙示はあるものの、その注釈はまったく存在しない。

これに対して、(B) 注釈手稿においては、③の前条Art.1276, n° 516の最後の頁 (p.762) を書き換え（おそらく、もとの頁においては、同条の注釈の後に直ちにArt.1277, n° 517の注釈が書かれていたのでであろう）、かつ、その後に新たに頁を追加して (pp.762-b à 762-g)、Art.1276 bis (nouveau) , n° 516 bis, n° 516 terの項を設け、その中で、上記追加条文3カ条につき一括して注釈を行っている。一方、Art.1278の後、Art.1290の後に、記述は追加されていない。

だが、(D) プロジェ第2版になると、③Art.1276 bis, n° 516 bis, n° 516 ter, pp.492 à 495に加えて、Art.1278の注釈の後にも④Art.1278 bis, n° 520 bis, p.498の項が、また、Art.1290の後にも⑤Art.1290 bis, n° 533 bis, p.513の項が新たに設けられるに至っている。⁽⁹⁾

したがって、少なくとも上記3カ条③④⑤に関する諸資料の先後関係は、(E) 再閣修正民法草案注釈が最も古く、次いで(B) 注釈手稿、(D) プロジェ第2版の順ということになるが、しかし、この順序は、やはり違和感を拭いきれない。

$$(A) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (C) \begin{matrix} \equiv \\ \neq \end{matrix} (E) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (B) \begin{matrix} \rightarrow \\ \neq \end{matrix} (D) \rightarrow (F)$$

この点に関しては、(B) 注釈手稿の当該追加頁 (pp.762-b à 762-g) だけが、(E) の後の時期に差し替えられたと考えるのが、おそらくは穏当な推測であろうが、しかし、たとえそうであったとしても、注釈部分に関して、(D) プロジェ第2版のみならず、(B) 注釈手稿の中にも、(E) 再閲修正民法草案注釈よりも新しい記述が存する点は、留意されるべきであろう。

E. ところで、上記追加条文③に関する(B)注釈手稿 Art.1276 bis, n° 516 ter, p.762-cの脚注(*)には、「これらの通し番号 (numéros) の三倍増は、最初の草案 (première rédaction) に対する追加に伴う措置である。将来、これらは、最終的な番号を振る際に完全な形で組み込まれる」との注記が認められる。同様の記載は、(D) プロジェ第2版にも存在するが (Art. 1276 bis, n° 516 ter, p.493, note (e))、この記述の表現に従えば、(A) は第4編 (第5編も?) に関する「最初の草案」ということになる。

一方、(C) 1889年仏文草案・(D) プロジェ第2版・(E) 再閲修正民法草案注釈以降新たに追加された条文の側についていえば、(F) 法律取調委員会原案の表記には、たとえば「千百二十三条 (改正案)」とあり、あるいは「千百三十一条 (起案者改正案)」「千百三十二条 (起案者改正案)」とあるから、⁽¹⁰⁾したがって、これら (C) (D) (E) (F) においてはじめて登場した条文は、「最初の草案」である (A) に対する「改正案」ということになる。

F. しかしながら、これらの諸資料掲記の草案 (条文) の異同を見てみると、今回復刻資料に関わる第4編・第5編に関しては、下記①～⑨のような種々のパターンが存在していることが知られる。

① (A) → (C) (D) (E) (F)

多くの条文は、上に引用した3カ条のうちの1123条のように、(A)だけが異なり、(C) (D) (E) (F) が同一である。

しかしながら、これと異なるパターンを示す条文も存在する。

② (A) → (C) (D) → (E) (F)

(A) 1085条・1086条・1087条、(C) (D) 1086条・1087条、(E) (F) 1086条・1087条のように、(C) (D) と (E) (F) とがそれぞれワン・グループを形成するパターン。このほかには、1118条、1134条など。なお、(F) に関する資料の存在しない第5編1384条2項・3項も同様。

③ (A) → (C) (D) (E) → (F)

上記 (F) 1131条・1132条のパターン。このうちの1131条は、(C) (D) (E) 1131条1項・2項に由来し、(F) 1132条は、(C) (D) (E) 1131条3項に由来する（なお、これらに対応する (A) 草案手稿の条文は存在しない）。

④ (A) (E) → (C) (D) → (F)

(A) 草案手稿1132条のパターン。同条に対応する規定は、(C) (D) には存在しないが、(E) において (A) 1132条のうちの2項が、(E) 1132条として規定されている。しかし、この規定は、(F) には認められない。

⑤ (A) → (D) → (C) (E) (F)

(C) 1889年仏文草案の内容が、邦文草案 (E) (F) に一致するが、(D) プロジェ第2版掲記の条文に一致しないパターン。(C) 1181条など（なお、同条に関しては、(A) 草案手稿には、対応する条文は存在していない）。

⑥ (A) (C) (D) → (E) (F)

仏文草案 (A) (C) (D)、邦文草案 (E) (F) が、それぞれ一致しているパターン。1195条など。

⑦ (A) → (C) → (D) (E) (F)

(A) に後続の草案の中で、(C) 1889年仏文草案の内容だけが、他と異なるパターン。1215条2項、1218条2項など。

⑧ (A) → (D) (E) → (C) (F)

(C) 1889年仏文草案が、(F) 法律取調委員会原案に反映されているパターン。1250条3項、1254条など。

⑨ (C) (D) ↔ (A) (E) (F)

(A) 草案手稿が、(E) 再閲修正民法草案注釈ならびに (F) 法律取調委員会原案に等しく、(C) 1889年仏文草案・(D) プロジェ第2版と異なるパターン。

上記①～⑧のパターンにおいては、少なくとも (A) 草案手稿を最古の条文と理解することが可能であったのに対して、このパターン⑨は異色であるが、これには、1252条などがある。(A) 草案手稿における同条の規定は次の通り。

(A) Art. 1252 Si l'inscription première, le renouvellement, la radiation ou la réduction présentent des inexactitudes ou des omissions insuffisantes pour les faire annuler, elles sont rectifiées par jugement, à défaut d'accord des parties.

これに対して、(C) 1889年仏文草案と (D) プロジェ第2版1252条は同文であって、全2項からなる（村上解題にならい、相違個所に下線を引いた）。

(C) (D) Art. 1252 Si l'inscription première ou renouvelée, la radiation ou la réduction, présente des inexactitudes ou des omissions insuffisantes pour la faire annuler, elle est rectifiée par jugement, à défaut d'accord des parties.

Ledit jugement ou l'acte portant ledit accord est mentionné en marge de l'inscription ou de la mention

rectigiée, sans effet rétroactif au préjudice des tiers.

他方、(F) 法律取調委員会原案1252条は、(E) 再閣修正民法草案注釈1752条と同文であって、それは以下のような規定である。

(E) 1752条・(F) 1252条 若シ最初ノ記入、更新、抹殺又ハ減少ニ不精確又ハ遺脱ノ廉アルモ之カ為メ取消ヲ為サシムルニ足ラサルトキ当事者ノ協議セサルニ於テハ判決ヲ以テ其不精確又ハ遺脱ヲ改正ス

このように、邦文草案 (E) (F) においては、そもそも2項そのものが存在していない。また、残る部分に関しても、その原文は、(C) (D) 1項というよりは、(A) であったように見える。

G. 上記パターン⑨のような現象が、いかなる事情によって生じたのかの理由を、今回の検討では結局明らかにすることはできなかったが（法律取調委員会開催の段階で (C) (D) の草案がまだ起草されていなかったとは考えにくいから、ボワソナードが (C) (D) の草案（修正案）を起草したにもかかわらず、日本人委員の側で、あえて古い (A) の草案の側を選択したものか）、ともあれ、今回復刻にかかる (A) 草案手稿・(B) 注釈手稿を含めて、上記のような種々の草案（条文）ならびに注釈を利用する際には、その先後関係に関して、以下の点に留意すべきである。

第1に、草案（条文）と注釈の対応関係についていえば、(D) プロジェ第2版に収録されている草案（条文）と注釈の間には、多くの場合、対応関係が存在するのに対して（しかし、両者が対応していない個所も存在する）、(E) 再閣修正民法草案注釈においては、草案（条文）と注釈の間の非対応の割合が、(D) と比較した場合、相対的に見て大きい。そして、それにも増して非対応の度合いが高いのが、今回復刻にかかる (A) 草案手稿と (B) 注釈手稿であって、両資料に関しては、むしろ独立別個の資料であるとの意識をも

って接したほうが、間違いが起こりにくいように思われる。

その結果、上記 (A) (B) (C) (D) (E) (F) その他の諸資料の変化を追跡する場合には、草案 (条文) は草案 (条文)、注釈は注釈で、独立的な形で比較対照を行う必要性が生じてくるが、しかしながら、その際においても、第2に、上記諸資料が、(A) (B) (C) (D) (E) (F) の順番で並んでいるとの先入観はもたないほうがよい。

かつて、民法学者らは、(D) プロジェ第2版と (E) 再閣修正民法草案注釈の関係について、後者 (E) が前者 (D) の翻訳であると信じて疑わなかったがゆえに、両資料の間の相違個所を、後者 (E) の翻訳ミスと誤解する失敗を犯した。ポワソナード民法典の起草過程は、ポワソナードが仏文の草案 (条文) とそれに対応する注釈を各編単位で完成させ、それがプロジェ初版・第2版として出版され、この活版本が (同様に各編単位で) 民法草案注釈・再閣民法草案注釈・再閣修正民法草案注釈として翻訳・出版され、そして、その条文が法律取調委員会の審議に付された、などという単純なものではない。とくに今回復刻の対象である第4編 (債権担保編) ・第5編 (証拠編) に関しては、今回復刻資料記載の日付からも知られるように、ポワソナードは、まず (A) 草案手稿の条文を一括して仕上げた後に、(B) 注釈手稿の執筆を開始している。しかも、(B) の執筆時期は、とくにその後半に関しては、(F) 法律取調委員会の審議時期と重なり合う。ポワソナードは、この法律取調委員会審議の進行に追い立てられつつ、(B) の注釈の執筆時に、あるいは委員会における当該条文の審議に際して、(A) の草案の条文を個別的に修正し (草案全体の一括的修正ではない)、そして、それらは、修正された端から直ちに翻訳に付され、場合によっては改めてポワソナードに問い合わせが行われ、再度の修正を経たうえで、

再修正案が再び翻訳され、委員会審議にかけられる、という手続がとられた。要するに、ボワソナード民法典の草案ならびに注釈の起草および修正は、①その範囲に関していえば、一括的ではなくして個別具体的な条文ごとに、②それらの起草時期に関しては、「さみだれ」的ないし「自転車操業」的に、また、③修正回数に関しても、条文によっては数次にわたって行われた。そして、④このようにして成立した、その時々草案（条文）ならびに注釈の原案・修正案・再修正案……は、ある時点において任意にまとめられて、(A) 草案手稿・(B) 注釈手稿となり、あるいは、(C) 1889年仏文草案・(D) プロジェ第2版・(E) 再閱修正民法草案注釈として印刷・出版された。

それゆえ、われわれとしては、上記種々の文献が1つのまとまった草案ないし注釈であるとの先入主を捨て、むしろ個々の条文あるいは注釈を単純に綴じ込んだだけの単なる個別資料の束、いわばコラージュ (collage) として理解すべきなのかもしれない。このような前提に立った場合、上記種々の立法関係資料の分析手法は、本『資料集成』の掉尾を飾る次回（第7回・最終回）配本《Notes diversés...》と同様のものとなってくるだろう。

《注》

- (1) なお、書誌学上の厳密な用語法によれば、「手稿」とは、「自筆稿」すなわち編著者が自ら手書きした本を指すところ（長澤規矩也（編著）『図書館学辞典』（汲古書院・三省堂、1979年）35頁「手稿本」「自筆稿本」参照）、今回の復刻資料原本を手書きした人物が、少なくともボワソナードでないことは筆跡から明らかである。したがって、本資料に対しては、むしろ、「稿本」「編著者の草稿」「(注意) これは、テキストについての称であるから、編著者の手で書かれた本〔手稿本〕でなくて、門人がまとめたもの

でも、後人が転写した本でもよい。草本」。長澤・前掲書35頁)、あるいは、「写本」(「手書きの本。肉筆で記された本。鈔写本。書写本。書き本。筆写本。繕写本。繕本。録本。謄本」[(正誤)多くの国語辞書で、写した本と解いているのは誤り。写したのなら底本(原本)があるはずで、又、刊本に対するものにならない]。長澤・前掲書33頁)の用語を充てるのが正確であるが、しかし、本資料は、浄書された完成物であって草稿(下書き)ではなく、また、「写本」の用語も依然として誤解を招きやすいので、本『資料集成』では、以上のような専門用語を離れて、単なる「手書き資料」の意味で「手稿」の用語を用いている。

- (2) 使用した資料は、G^{ve} BOISSONADE, *Projet de Code civil pour l'Empire du Japon*, Tokio, XXII^e Année de Meiji, 1889.……ボワソナード民法典研究会(編)『ボワソナード民法典資料集成(第Ⅱ期・第5回配本)』(雄松堂出版、2003年)。
- (3) 使用した資料は、G^{ve} BOISSONADE, *Projet de Code civil pour l'Empire du Japon accompagné d'un commentaire*, t.IV et t.V, Tokio, XXII^e Année de Meiji, 1889.……ボアソナード文献双書『仏文・日本民法草案註解』(発行・宗文館書店、発売・有斐閣、1983年)第4巻、第5巻。
- (4) 使用した資料は、ボワソナード氏起稿『再閱修正民法草案注釈』……ボワソナード民法典研究会(編)『ボワソナード民法典資料集成(第Ⅰ期・第6回配本)』(雄松堂出版、2000年)第Ⅴ巻・第Ⅵ巻。同書原本の刊年が明治22(1889)年と推測されることに関しては、池田真朗=七戸克彦『『再閱修正民法草案注釈』について』同『資料集成』第Ⅰ巻lii頁参照。なお、同資料掲記の条文の条数は、500条分増えており、したがって、第4編の初条は1501条、第5編の初条は1814条となっているが、これは、第1編(人事編)のための条数を確保したことによる。
- (5) 使用した資料は、①法律取調委員会「民法草案財産編取得編議事筆記(自第49回至第71回)」……法務大臣官房司法法制調査部(監修)『日本近代立法資料叢書9』(商事法務研究会、1987年)、②法律取調委員会「民法草案債権担保編議事筆記(自第72回至第76回)」、③法律取調委員会「民

法草案財産担保編議事筆記（自第77回至第81回）、④法律取調委員会「民法草案担保編議事筆記（自第82回至第84回）」……前掲『日本近代立法資料叢書10』（1988年）。

- (6) なお、対照表においては、明白な誤植とその修正、句読点の打ち直しや変更といった、微細と思われる相違個所については、これをおおむね「同じ」と記載し、一見して明白な大規模な変更個所についてのみ「異なる」と表記している。もちろん、一見微細とも思われる相違個所が、草案の実質的内容に大きく影響を及ぼす個所も存在する可能性は否定できないから、個々の条文の実質的検討を行われる際には、草案の字句を改めて微細に比較対照されることをお勧めする。
- (7) 『「プロジェ第2版」〔(C)〕と①プロジェ22年本〔(B)〕の相違点が見出される頻度は、おそらく刊行時期が次第に近接するためであろう、財産取得編以降では格段に少なくなっている」（大久保泰甫＝村上一博「法律取調委員会（外務省・司法省）時代の仏文および英文草案」前掲注(2) 27頁）。さらに、本書の村上解題・注(6)も参照。
- (8) (E) 再閣修正民法草案注釈が、(D) プロジェ第2版の単なる「翻訳」ではなく、草案（条文）ならびに注釈に関して、異なる内容の個所があり、そして、その中には、(E) 再閣修正民法草案注釈のほうが(D) プロジェ第2版よりも古いと認められる個所もある点については、池田＝七戸・前掲注(4) xxiii頁以下参照。今回復刻資料との関係で問題となる第4編（債権担保編）・第5編（証拠編）に関しても、たとえば抵当権に関する1275条の注釈（n° 515）において、(D) プロジェ第2版（p.490）では参照条文ならびに注釈が記載されているのに対して（v. art.1186 et n° 367）、(E) 再閣修正民法草案注釈（938頁・復刻版476頁）では、その条数が空白になっている（参看第□条及ヒ第□条）。一方、草案（条文）部分に関しても、同様の逆転が生じている個所があることについては、後掲本文Ⅲ F.において、他の諸資料とあわせて一括して示した。
- (9) もっとも、そこにおける記述は、1278 bis に関しては《Cet article se trouve expliqué avec les articles 1276 bis (v. n° 516 ter 2°).》というもの、

Art.1290 bis についても《Cet article se trouve expliqué avec les articles 1276 bis et 1278 bis, relatifs comme lui, à la purge de l'action résolutoire (v. n° 516 ter 3°).》というものにすぎない。

(10) 前掲注 (5) ③4頁、10頁、13頁。

(表1) 第4編(債権担保編)条文内容対照表

| Projet (manuscrit) (A) | Projet (1889) (C) | Projet (2 ^e éd.) (D) | 再閣修正民法草案註釈 (E) | 法律取調委員会原案 (F) |
|--|---|------------------------------------|--|--------------------|
| Livre IV. Des sûretés ou garanties des créances ou droits personnels. | | | 第4編 債権即チ人権ノ抵保即チ担保 | |
| Dispositions préliminaires. | | | 前置条例 | |
| Art.1001, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1002, al.1 al.2 al.3 al.4 al.5 | (A)に同じ (A)に同じ (A)と異なる (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ (C) (D)に同じ *訳文からは不明 (C) (D)に同じ *訳文からは不明 | (E)に同じ |
| Première Partie. Des sûretés ou garanties personnelles. | | | 第1部 对人ノ抵保即チ担保 | |
| Chapitre Premier. Du cautionnement. | | | 第1章 保証 | |
| Art.1003, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | *訳文からは不明 (C) (D)に同じ (C) (D)に同じ | (E)に同じ |
| Section première. De l'objet et de la nature du cautionnement | | | 第1節 保証ノ目的及ヒ本性 | |
| Art.1004 | Art.1004, al.1 al.2 | (C)に同じ | *訳文からは不明 | (E)に同じ |
| Art.1005, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1006 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1007, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)と異なる (参照条文) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1008, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1009, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1010 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1011, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1012 - | al.1 (A)と異なる al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1013, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1014 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1015, al.1 al.2 al.3 al.4 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1016 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1017 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Section II. Des effets du cautionnement. | | | 第2節 保証ノ効果 | 第2節 保証ノ効力 |

| § I. De l'effet du cautionnement entre la caution et le créancier. | | | 第1款 保証人ト債権者トノ間ノ保証ノ効果 | 第1款 保証人ト債権者トノ間ニ於ケル保証ノ効力 |
|--|--------------------------------|--|-------------------------|--|
| Art.1018, | al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C) に同じ | (A) (C) (D) に同じ (A) (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1019 | - | - | - | - |
| Art.1020 | | Art.1019 (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1021 | al.1 al.2 | Art.1020 (A)に同じ (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1022 | al.1 al.2 al.3 | Art.1021 (A)に同じ (A)と異なる (参照条文) (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1023 | | Art.1022 (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1024 | al.1 al.2 | Art.1023 (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1025, | al.1 | Art.1024 | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| | al.2 | Art.1025, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1026 | | Art.1026, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1027, | al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C) に同じ | (A) (C) (D) に同じ (A) (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1028, | al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C) に同じ | (A) (C) (D) に同じ (A) (C) (D) (E) に同じ |
| § II. De l'effet du cautionnement entre la caution et le débiteur. | | | 第2款 保証人ト債権者トノ間ニ於ケル保証ノ効力 | |
| Art.1029 | | Art.1029, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1030, | al.1 1° 2° al.2 | Art.1030, al.1 1° 2° 3° | (C)に同じ | (A)に同じ (A) (E) に同じ |
| Art.1031 | | (A)に同じ | (A) (C) に同じ | (A) (C) (D) に同じ (A) (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1032, | al.1 al.2 | (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1033, | al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C) に同じ | (A) (C) (D) に同じ (A) (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1034, | 1° 2° 3° | (A)と異なる (A)と異なる (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1035 | | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |
| Art.1036, | al.1 al.2 al.3 - - | (A)と異なる (A)と異なる - al.3 al.4 | (C)に同じ | (C) (D) に同じ (C) (D) (E) に同じ |

| | | | | |
|--|-----------------------------|------------|------------------------|--------------------|
| Art.1037, al.1 al.2 | Art.1037 - | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| § III. De l'effet du cautionnement entre les co-fidéljusseurs. | | | 第2款 共同保証人ノ間ニ於ケル保証ノ効力 | |
| Art.1038, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| (Art.1040) | Art.1039 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1039 - | Art.1040, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1040 | (Art.1039) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1041 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1042 - | Art.1042, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1043 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Section III. De l'extinction du cautionnement. | | | 第3節 保証ノ消滅 | |
| Art.1044, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1045, al.1 al.2 al.3 | Art.1045, al.1 - al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1046, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Appendice. Du cautionnement légal et du cautionnement judiciaire. | | | 附録 法律上ノ保証及ヒ裁判上ノ保証 | |
| Art.1047, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1048 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1049 | (A)と異なる | (C)に同じ | *訳文からは不明 | (E)に同じ |
| Art.1050 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Chapitre II. De la solidarité entre débiteurs et entre créanciers. | | | 第2章 債務者ノ間及ヒ債権者ノ間ニ於ケル連帯 | |
| - | - | - | 前置条例 | |
| Art.1051 - | al.1 (A)に同じ al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Section première. De la solidarité passive ou entre débiteurs. | | | 第1節 受方ノ即チ債務者ノ間ニ於ケル連帯 | |
| § I ^{er} . De la nature et des causes de la solidarité passive. | | | 第1款 受方連帯ノ本性及ヒ原由 | |
| Art.1052, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1053, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| § II. Des effets de la solidarité passive. | | | 第2款 受方連帯ノ効力 | |
| Art.1054, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1055 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1056, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |

| | | | | |
|--|--------------------------------|------------|-----------------|--------------------|
| Art.1057, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1058 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1059 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1060 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1061 - | al.1 (A)に同じ al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1062, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1063, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1064, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1065 - | al.1 (A)に同じ al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1066 | - | - | - | - |
| Art.1068) | Art.1066 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1067 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1068 | (Art.1066) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1069 al.1 al.2 | Art.1068 (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1070 | Art.1069 (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1071 | Art.1070, al.1 al.2 al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| III. De la cessation de la solidarité passive. | | | 第3款 受方連帯ノ絶止 | |
| Art.1072 | Art.1071 (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1073 al.1 al.2 | Art.1072 (A)に同じ (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1074 al.1 al.2 | Art.1073 (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Appendice. De l' obligation simplement intégrale. | | | 第4款 単ニ完全ナル義務 | |
| Art.1074. al.1 al.2 | | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Section II. De la solidarité active ou entre créanciers. | | | 第2節 働方即チ債権者間ノ連帯 | |
| De la nature et des causes de la solidarité active. | | | 第1款 働方連帯ノ本性及ヒ原由 | |
| Art.1075, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1076 | - | - | - | - |
| Art.1076, al.1 al.2 | | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |

| § II. Des effets de la solidarité active. | | | 第2款 働方連帯ノ効力 | |
|---|--|--------|------------------------------------|---------------------------------|
| Art.1077, al.1 al.2 | (A)に同じ (Art.1078, al.1) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1078 | Art.1077, al.2 | | | |
| (Art.1077, al.2) - | Art.1078, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1079, al.1 al.2 | Art.1079 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| | Art.1080, 1° 2° | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1080 | Art.1081 (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1081, al.1 al.2 | Art.1082 (A)に同じ (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| | Art.1083 (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1083 | Art.1084 (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| § III. De la cessation de la solidarité active. | | | 第3款 働方連帯ノ絶止 | |
| Art.1084 | Art.1085 (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1085, al.1 al.2 | (Art.1087, al.1) (Art.1087, al.4) | (C)に同じ | (1587条 1項 3項) | (1087条 (E)に同じ) |
| (Art.1087) Art.1086 (Art.1087) | Art.1086, al.1 al.2 al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ 2項 | (E)に同じ |
| Art.1087 | (Art.1086, al.1 al.3) | (C)に同じ | (1586条 1項 2項) | (1086条 (E)に同じ) |
| | | | 第3章 任意ノ不可分 | |
| (Art.1085, al.1) - - | Art.1087, al.1 al.2 al.3 al.4 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ (C) (D)に同じ 3項 | 1087条 (E)に同じ |
| Chapitre III. De l'indivisibilité volontaire. | | | 第3章 任意ノ不可分 | |
| Art.1088, al.1 al.2 | (A)と異なる al.2 | (C)に同じ | 1588条 (C) (D)に同じ | 1087条 (前条と重複) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1089, al.1 al.2 | al.3 | | | |
| - | - | - | 1589条 | 1089条 (E)に同じ |
| Art.1090 | Art.1089, al.1 al.2 | (C)に同じ | 1590条 (C) (D)に同じ | 1090条 (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1091 al.1 al.2 | Art.1090 (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | 1591条 (C) (D)に同じ | 1091条 (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1092 al.1 al.2 | Art.1091 (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | 1592条 (C) (D)に同じ | 1092条 (C) (D) (E)に同じ |

| | | | | | |
|--|--------------------------------------|--|------------|---------------------|-------------------------|
| Art.1093 | al.1 al.2 | Art.1092 (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | 1593条 (C) (D)と同じ | 1093条 (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1094 | al.1 al.2 | Art.1093 (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | 1594条 (C) (D)と同じ | 1094条 (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1095 | | Art.1094 (A)と同じ | (C)と同じ | 1595条 1項 | 1095条 (E)と同じ |
| | | Art.1095 | (C)と同じ | 2項 | |
| Deuxième Partie. Des sûretés ou Garanties réelles | Deuxième Partie. Des sûretés réelles | | | 第2部 物上ノ抵保即手担保 | |
| Chapitre premier. Du droit de rétention. | | | | 第1章 留置権 | |
| Art.1096, | al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1097, | al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1098, | al.1 al.2 al.3 | (A)と同じ (Art.1099, al.1) (Art.1099, al.2) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1099, | al.1 al.2 | al.2 al.3 | | | |
| (Art.1098, al.2) (Art.1098, al.3) | | Art.1099, al.1 al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1100, | al.1 al.2 - | (A)と異なる (A)と異なる al.3 | (C)と同じ | 1600条 1項 2項 | (C) (D) (E)と同じ |
| Chapitre II. Du gage ou nantissement mobilier. | | | | 第2章 動産質 | |
| Section première. De la nature et de la formation du contrat de gage. | | | | 第1節 動産質契約ノ本性及ヒ組成 | |
| Art.1101 | | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1102, | al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1103 | | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1104, | al.1 al.2 - | (A)と異なる (A)と異なる al.3 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1105, | al.1 al.2 al.3 | (A)と同じ (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1106 | | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1107, | al.1 al.2 - | (A)と異なる (A)と異なる al.3 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1108, | al.1 al.2 al.3 al.4 | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1109 | | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1110, | al.1 al.2 al.3 | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |

| Section II. Des effets du contrat de gage. | | | 第2節 動産質契約ノ効力 | |
|--|---|--|---------------------|--------------------------------------|
| Art.1111, al.1 al.2 - | (A)と異なる (A)と異なる al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1112 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1113, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1114, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1115, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1116 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1117, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1118, al.1 al.2 - | (A)と異なる (A)に同じ al.3 | (C)に同じ | 1618条 1項 2項 | (E)に同じ |
| Art.1119 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1120, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | [原本欠] |
| Chapitre III. De l'antichrèse ou nantissement immobilier. | Chapitre III. Du nantissement immobilier. | | 第3章 不動産質 | |
| Section première. De l'objet, de la nature et de la formation de l'antichrèse. | Section première. De l'objet, de la nature et de la formation du nantissement immobilier. | | 第1節 不動産質ノ目的, 本性及ヒ組成 | |
| Art.1121 | Art.1121, al.1 al.2 al.3 al.4 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1122, al.1 al.2 | | | | |
| Art.1123 | Art.1122 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| - | Art.1123, al.1 al.2 al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (E)と異なる (E)と異なる (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1124 | Art.1124, al.1 al.2 al.3 al.4 | (C)に同じ (C)に同じ (C)と異なる (参照条文) (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1125 - | Art.1125, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1126 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1127 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1128 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Section II. Des effets de l'antichrèse. | Section II. Des effets de nantissement immobilier. | | 第2節 不動産質ノ効力 | |
| Art.1129 - | (A)と異なる al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1130, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |

| | | | | |
|--|---|--|--------------------------|---|
| Art.1131 | - | - | - | - |
| | Art.1131, al.1 al.2 al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)と異なる (C) (D) (E)と異なる 1132条 |
| Art.1132, al.1 al.2 | - | - | - 1632条 | - - |
| | Art.1132, al.1 al.2 al.3 | (C)に同じ | - | - |
| Art.1133, al.1 al.2 - | Art.1133, al.1 al.2 al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ - - |
| Art.1134, al.1 al.2 - | Art.1134, al.1 al.2 al.3 al.4 | (C)に同じ | 1634条 1項 - 2項 - | 1134条 (E)に同じ |
| Art.1135 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Chapitre IV. Des privilèges. | | | 第4章 先取特権 | |
| Dispositions préliminaires. | | | 前置条例 | |
| Art.1136, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1137 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1138, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1139 | (A)に同じ 1° (A)と異なる (参照条文) 2° (A)と異なる (参照条文) 3° (A)と異なる (参照条文) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1140, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1141 - | (A)と異なる al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Section première. Des privilèges généraux sur les meubles et les immeubles. | | | 第1節 動産及び不動産二係ル一般先取特権 | |
| Art.1141. De la cause de l'objet des privilèges généraux. | | § 1 ^{er} . Des causes et de l'objet des privilèges généraux. | | 第1款 一般先取特権ノ原由 |
| Art.1142 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Privilège des frais de justice. | | | 第1則 訴訟費用ノ先取特権 | - |
| Art.1143, al.1 al.2 | (A)と異なる (参照条文) (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Privilège des frais funéraires. | | | 第2則 葬式費用ノ先取特権 | |
| Art.1144, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1145. Privilège des frais de dernière maladie. | | | 第3則 最後ノ疾病ノ費用ノ先取特権 | 第3則 最後ノ疾病ノ費用ノ先取特権 |
| Art.1145, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)に同じ (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |

| | | | | |
|--|--|------------|------------------------------------|--------------------|
| IV. Privilège des salaires des gens de service. | | | 第4則 雇人給料ノ先取特権 | - |
| Art.1146, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる (参照条文) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| V. Privilège des fournitures de subsistances. | | | 第5則 飲食品供給ノ先取特権 | - |
| Art.1147, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)と異なる (参照条文) | (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ (C) (D)と異なる (条文) | (E)に同じ |
| § II. De l'effet et du rang des privilèges généraux. | | | 第2款 一般先取特権ノ効力及ヒ順位 | |
| Art.1148, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1149, al.1 al.2 al.3 al.4 - - - | (A)に同じ (A)に同じ (A)と異なる (A)と異なる al.5 al.6 al.7 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1150, al.1 al.2 | (A)に同じ - | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Section II. Des privilèges spéciaux sur les meubles. | | | 第2節 動産ニ係ル特別先取特権 | |
| § I ^{er} . De la cause et de l'objet des privilèges spéciaux sur les meubles. | | | 第1款 動産ニ係ル特別先取特 権ノ原由及ヒ目的 | |
| Art.1151 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| I. Du privilège du bailleur d'immeuble. | | | 第1則 不動産賃貸人ノ先取特権 | |
| Art.1152, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)と異なる (参照条文) (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1153, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ al.3 al.4 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1154, al.1 al.2 al.3 al.4 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1155, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1156, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1157, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1158 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| II. Privilège du fournisseur de semences et engrais. | II. Privilège des fournisseurs de semences et engrais | | 第2則 種子及ヒ肥料ノ供給者ノ先取特権 | |
| Art.1159, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| III. Privilège des ouvriers agricoles et industriels. | | | 第3則 農業及ヒ工業ノ職工ノ先取特権 | |
| Art.1160, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |

| | | | | |
|--|----------------|------------|---------------------------|--------------------|
| Privilège du conservateur d'objets mobiliers. | | | 第4則 動産物保存者ノ先取特権 | |
| 1161, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| al.2 | (A)に同じ | | | |
| Privilège du vendeur d'objets mobiliers. | | | 第5則 動産物売上ノ先取特権 | |
| 1162, al.1 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| al.2 | (A)に同じ | | | |
| 1163 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (E)に同じ |
| - | al.2 | | - | |
| 1164 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Privilège de l'aubergiste et de l'hôtelier. | | | 第6則 旅店主ノ先取特権 | |
| 1165 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Privilège des voituriers et Bateliers. | | | 第7則 舟車運送営業人ノ先取特権 | |
| 1166, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| al.3 | (A)と異なる | | | |
| II. Privilège des créanciers pour frais de charge. | | | 第8則 負担ノ所為ノ為メノ債権者ノ先取特権 | |
| 1167 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Privilège des prêteurs de deniers du cautionnement. | | | 第9則 保証金貸主ノ先取特権 | |
| 1168 | (A)と異なる (参照条文) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| III. Du rang des privilèges spéciaux sur les meubles. | | | 第2款 動産二係ル先取特権ノ順位 | |
| 1169 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| 1° | (A)と異なる | | | |
| 2° | (A)と異なる | | | |
| 1170 | Art.1170, al.1 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| 1° | al.2 | | | |
| 2° | al.3 | | | |
| 3° | al.4 | | | |
| 4° | - | | | |
| | al.5 | | | |
| | al.6 | | | |
| | al.7 | | | |
| | al.8 | | | |
| | al.9 | | | |
| | al.10 | | | |
| Section III. Des privilèges spéciaux sur les Immeubles. | | | 第3節 不動産二係ル特別ノ先取特権 | |
| De la cause et de l'objet des privilèges spéciaux sur les immeubles. | | | 第1款 不動産二係ル特別ノ先取特権ノ原由及ヒ目的物 | |
| 1171 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| 1° | (A)に同じ | | | |
| 2° | (A)に同じ | | | |
| 3° | (A)と異なる (参照条文) | | | |
| - | 4° | | | |
| - | 5° | | | |
| Privilège de l'aliénateur. | | | 第1則 移付者ノ先取特権 | |
| 1172, al.1 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| 1° | (A)に同じ | | | |
| 2° | (A)と異なる | | | |
| 3° | (A)と異なる | | | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |

| | | | | |
|---|---|------------|--|--------------------|
| Art.1173, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1174 - | (A)と異なる al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| II. Privilège des copartageants. | | | 第2則 共同派分者ノ先取特権 | |
| Art.1175 1° 2° 3° | (A)と同じ 2° 1° 3° | (C)と同じ | (C) (D)と同じ (C) (D)と異なる (条文) (C) (D)と同じ (C) (D)と同じ | (E)と同じ |
| Art.1176, al.1 al.2 | (A)と異なる al.2 1° 2° | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1177, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と異なる al.3 al.4 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| III. Privilège des architectes, ingénieurs et entrepreneurs de travaux. | | | 第3則 工匠、技術師及ヒ工事請負人ノ先取特権 | |
| Art.1178, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1179, al.1 al.2 al.3 al.4 al.5 | (A)と異なる (参照条文) (A)と同じ (A)と同じ (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| - | IV. Privilège des prêteurs de deniers. | | 第4則 金員ノ貸主ノ先取特権 | |
| Art.1180, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と同じ (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| - | V. Privilège de la separation des patrimoines. | | 第5則 資産離分ノ先取特権 | |
| - | Art.1181 | (C)と異なる | (C)と同じ | (C) (E)と同じ |
| - | Disposition commune. | | - | - |
| Art.1181 | Art.1182 (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1182 | - | - | - | - |
| § II. De l'effet et du rang des privilèges spéciaux sur les immeubles. | § II. De l'effet et du rang entre les créanciers des privilèges spéciaux sur les immeubles. | | 第6款 不動産ニ係リテ先取特権ノ優先順位ニ於ケル効力及ヒ順位 | |
| Art.1183 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1184, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1185 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1186 | (A)と異なる (参照条文) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1187, al.1 al.2 al.3 | al.1 al.2 al.3 al.4 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1188 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |

| | | | | |
|---|--|------------|----------------------------|------------------------------|
| Art.1189, al.1 al.2 al.3 al.4 al.5 | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1190 1° 2° | (A)と同じ (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1191, al.1 al.2 al.3 al.4 al.5 | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1192 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| | Art.1192 bis, al.1 al.2 al.3 | (C)と同じ | 1692条 (第2) (C) (D)と同じ | 1192条 (第2) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1193, al.1 1° 2° 3° al.2 al.3 - - | (A)と同じ - 1° 2° (A)と同じ (A)と同じ - al.4 al.5 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1194 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| III. De l'effet des privilèges sur les immeubles contre les tiers détenteurs. | | | 第3款 第三保有人ニ対スル不動産ニ係リ先取特權ノ効力 | |
| Art.1195, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1196 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1197, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1198, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1199 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1200 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Chapitre V. Des hypothèques. | | | 第5章 抵当 | |
| Section première. De la nature et des objets de l'hypothèque. | | | 第1節 抵当ノ本質及ヒ目的 | |
| Art.1201 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1202 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1203, al.1 - - - al.2 | Art.1203, al.1 al.2 al.3 al.4 al.5 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1204, al.1 al.2 | Art.1204, al.1 al.2 - al.3 al.4 al.5 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1205 | Art.1205 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |

| | | | | |
|--|--|-----------------------|--------------------|--------------------|
| Art.1206, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1207 - al.1 al.2 al.3 | Art.1207, al.1 al.2 al.3 - | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1208 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Section II. Des diverses espèces d'hypothèques. | | | 第2節 抵当ノ種類 | |
| Art.1209 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| § I ^{er} . De l'hypothèque légale. | | | 第1款 法律上ノ抵当 | |
| Art.1210, al.1 1° 2° 3° al.2 | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| § II. De l'hypothèque conventionnelle. | | | 第2款 合意上ノ抵当 | |
| Art.1211, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1212 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1213, al.1 al.2 al.3 | (A)と同じ (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1214, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1215, al.1 al.2 | (A)と異なる al.2 al.3 | (C)と同じ al.2 | (D)と同じ | (D) (E)と同じ |
| Art.1216, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1217 - al.2 | (A)と異なる al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| § III. De l'hypothèque testamentaire. | | | 第3款 遺囑上ノ抵当 | |
| Art.1218, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ (A) (C)と異なる | (D)と同じ | (D) (E)と同じ |
| Section III. De la publicité des hypothèques. | | | 第3節 抵当権ノ公示 | |
| § I ^{er} . Des conditions, de la forme et de la durée de l'inscription. | | | 第1款 記入ノ条件, 方式及ヒ継続期 | |
| Art.1219, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1220, al.1 1° 2° al.2 | (A)と同じ (A)と異なる (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1221, al.1 al.2 al.3 | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1222, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1223, al.1 al.2 al.3 - | (A)と異なる al.2 al.3 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |

| | | | | |
|--|---|------------|------------------|--------------------|
| Art.1224, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1225, al.1 al.2 al.3 al.4 - | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ al.5 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1226 1° 2° 3° 4° 5° - | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と異なる (A)と同じ (A)と同じ al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1227 | (Art.1229) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1231) | Art.1227 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1228, al.1 al.2 | (Art.1230, al.1 al.2) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1229, al.1 al.2 | Art.1228, al.1 al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1227) | Art.1229 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1230, al.1 al.2 al.3 | (Art.1231, al.1 al.2 al.3) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1228, al.1 al.2) | Art.1230, al.1 al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1230, al.1 al.2 al.3) | Art.1231, al.1 al.2 al.3 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1231 | (Art.1227) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1232, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と同じ (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1233 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1234, al.1 al.2 al.3 - | (A)と異なる (A)と同じ (A)と同じ al.4 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1235 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1236 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1237, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| Art.1238 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | (A) (C) (D) (E)と同じ |
| II. De la Radiation de la Réduction et de la Rectification des inscriptions. | | | 第2款 記入ノ抹殺、減少及ヒ改正 | |
| Art.1239 | - | - | - | - |
| Art.1240 | - | - | - | - |
| | Art.1239, al.1 1° 2° 3° al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | (C) (D) (E)と同じ |

| | | | | |
|---|---|--------------------------------------|--------------------------------------|--|
| - | Art.1240 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1241 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1242 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1243 | (Art.1244) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| (Art.1245) | Art.1243, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1244 | (Art.1246) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| (Art.1243) | Art.1244 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1245 | (Art.1243, al.1 al.2) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| - | Art.1244 bis, al.1 al.2 | (C)に同じ | 1744条ノ2 (C) (D)に同じ | 1244条ノ2 (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1246, al.1 al.2 | Art.1245, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| (Art.1244) | Art.1246 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1247 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1248, al.1 - al.2 | Art.1248, al.1 al.2 al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1249, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1250, al.1 al.2 - | (A)に同じ (A)に同じ al.3 | (A) (C)に同じ (A) (C)と異なる (C)と異なる | (A) (C) (D)に同じ *訳文からは不明 (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ (E)に同じ (C)に同じ |
| Art.1251 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1252 - | (A)と異なる al.2 | (C)に同じ | (A)に同じ | (A) (E)に同じ |
| Section IV. Du rang des hypothèques. | Section IV. De l'effet du rang des hypothèques entre les Créanciers. | | 第4節 債権者間ニ於ケル抵当ノ効力及ヒ順位 | |
| Art.1253, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1254 | (A)と異なる | (A) (C)と異なる | (D)に同じ | (C)に同じ |
| Art.1255 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1256 | Art.1256, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1257, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1258 | (Art.1258, al.2) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1259 | (Art.1258, al.1) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| (Art.1259) (Art.1258) | Art.1258, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1260 | Art.1259 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| Art.1261 | Art.1260 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| - | Art.1261, al.1 al.2 al.3 al.4 al.5 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |

| | | | | | |
|---|---------------------|--|--|---------------------|----------------|
| Section V. De l'effet des hypothèques contre les tiers détenteurs. | | Section V. De l'effet des hypothèques contre les tiers détenteurs, ou du droit de suite. | | 第5節 第三保所有者ニ対スル抵当ノ効力 | |
| Dispositions préliminaires. | | | | 前置条例 | |
| Art. 1262, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | | | | |
| Art. 1263 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| Art. 1264 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| Art. 1265 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| Art. 1266 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ | |
| Art. Du paiement des dettes hypothécaires. | | | | 第1款 抵当債務ノ弁済 | |
| Art. 1267 | (A)と異なる (参照条文) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| Art. 1268, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (E)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | (A)に同じ | * 訳文からは不明 | | |
| Art. Du la purge. | | | | 第2款 滌除 | |
| Art. 1269 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| Art. 1270, al.1 | (A)と異なる | | | | |
| al.2 | | al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ |
| al.3 | | al.2 | | | |
| - | | al.4 | | | |
| Art. 1271, al.1 | (A)に同じ | | | | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| al.3 | (A)と異なる | | | | |
| al.4 | (A)に同じ | | | | |
| Art. 1272, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる (参照条文) | | | | |
| al.3 | (A)と異なる | | | | |
| Art. 1273, al.1 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | (A) (C) (D) (E)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | | | | |
| Art. 1274 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)と異なる (条文) (C) (D)に同じ (C) (D)と異なる (条文) | (E)に同じ | |
| | | al.2 | | | |
| | | al.3 | | | |
| Art. 1275, al.1 | (A)と異なる | (A)に同じ | (D)に同じ | (D) (E)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)に同じ | | | |
| Art. 1276 | (A)と異なる | | | | |
| 1° | (A)と異なる (参照条文) | | (C) (D)に同じ | (C) (D) (E)に同じ | |
| 2° | (A)と異なる (参照条文) | (C)に同じ | | | |
| 3° | (A)と異なる (参照条文) | | | | |
| 4° | (A)と異なる | | | | |
| | Art. 1276 bis. | (C)に同じ | 1776条ノ2 | [以下, 原典欠] | |
| Art. 1277 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | | |
| Art. 1278, al.1 | (A)に同じ | | | | |
| 1° | (A)に同じ | | | | |
| 2° | (A)に同じ | (C)に同じ | (A)に同じ | | |
| 3° | (A)と異なる (参照条文) | | | | |
| 4° | (A)に同じ | | | | |
| al.2 | (A)に同じ | | | | |
| | Art. 1278 bis, al.1 | (C)に同じ | 1778条ノ2 | | |
| | al.2 | | (C) (D)に同じ | | |
| Art. 1279 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | | |
| - | | al.2 | | | |

| | | | | |
|---|---|------------|-----------------------|--|
| Art.1280, al.1 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と異なる (条文) | |
| al.2 | (A)と異なる (参照条文) | | (C) (D)と異なる (条文) | |
| Art.1281, al.1 | (A)と同じ | | | |
| al.2 | (A)と同じ | | | |
| al.3 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.4 | (A)と同じ | | | |
| al.5 | (A)と同じ | | | |
| § III. De l'exception de discussion. | | | 第3款 討案ノ抗弁 | |
| Art.1282, al.1 | (A)と同じ | | | |
| 1° | (A)と同じ | | | |
| 2° | (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| 3° | (A)と異なる (参照条文) | | | |
| 4° | (A)と同じ | | | |
| al.2 | - | | | |
| Art.1283 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1284, al.1 | (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| § IV. Du délaissement. | | | 第4款 委棄 | |
| Art.1285, al.1 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と同じ | | | |
| Art.1286, al.1 | (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| Art.1287 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1288, al.1 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と同じ | | | |
| Art.1289 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| § V. De l'expropriation et de la vente aux enchères. | § V. De la vente aux enchères et de l'expropriation. | | 第5款 競売及ヒ所有權徴収 | |
| Art.1290 | Art.1290, al.1 | (C)と同じ | (A)と同じ | |
| - | al.2 | | | |
| - | Art.1290 bis. | (C)と同じ | 1790条ノ2 (C) (D)と同じ | |
| Art.1291, al.1 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と同じ | | | |
| Art.1292 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1293 | Art.1293, al.1 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| - | al.2 | | | |
| Art.1294 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1295, al.1 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と同じ | | | |
| Art.1296 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1297 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1298 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1299, al.1 | (A)と同じ | | | |
| al.2 | (A)と同じ | | | |
| al.3 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.4 | 1° | | | |
| al.5 | 2° | | | |
| al.6 | al.4 | | | |

| De la responsabilité des conservateurs. | Section VI. De la responsabilité des conservateurs. | | 第4節 保管人ノ責任 | |
|--|--|-------------|---------------------------|--|
| 1300. | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1301 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| 1302 | (A)と異なる | (C)に同じ | (A)に同じ | |
| 1303, al.1 | (A)に同じ | | | |
| al.2 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.3 | (A)と異なる | | | |
| al.4 | (A)に同じ | | | |
| 1304, al.1 | (A)と異なる | | | |
| al.2 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.3 | (A)と異なる | | | |
| Section VII. De l'extinction des hypothèques. | | | 第8節 抵当ノ消滅 | |
| 1305 | (A)に同じ | | | |
| 1° | (A)に同じ | | | |
| 2° | (A)に同じ | | | |
| 3° | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 4° | (A)と異なる | | | |
| 5° | (A)と異なる | | | |
| 6° | (A)に同じ | | | |
| 7° | (A)と異なる | | | |
| 1306, al.1 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | | | |
| 1307, al.1 | (A)と異なる | | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| al.3 | - | | (A)に同じ | |
| al.4 | al.3 | | (C) (D)に同じ | |
| 1308, al.1 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | | | |
| 1309 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1310, al.1 | (A)と異なる | (A) (C)と異なる | *訳文からは不明 | |
| al.2 | (A)に同じ | (C)に同じ | | |
| 1311 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1312 | (A)と異なる | (C)に同じ | (A)に同じ | |
| 1312 al.2 | al.2 | | | |
| Dispositions du Chapitre I. Dispositions applicables aux privilèges sur les immeubles. | Appendice. Dispositions des hypothèques applicables aux privilèges sur les immeubles. | | 附録 不動産ノ先取特權ニ適用ス可キ抵当ノ条例 | |
| 1313 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |

(表2) 第5編(証拠編) 条文内容対照表

| Projet (manuscrit) (A) | Projet (1889) (C) | Projet (2 ^e éd.) (D) | 再閣修正民法草案註釈 (E) | 法律取調委員会原案 (F) |
|---|--|------------------------------------|--|------------------|
| Livre V. Des preuves et de la prescriptions. | | | 第4編 | [原典欠] |
| Dispositions préliminaires. | | | 前置条例 | |
| Art.1314, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1315 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1316 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1317, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1318 1° 2° 3° | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Chapitre premier. De l'expérience personnelle du tribunal. | | | 第1章 裁判所自己ノ経験 | |
| Art.1319 1° 2° 3° | (A)に同じ (A)と異なる (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Section première. De l'audition des parties ou de leurs représentants et de l'examen des documents et objets litigieux. | | | 第1節 当事者ノ申立ノ 聴取係争物件并ニ訴訟公書 類ノ調査及ヒ法律ノ解釈 | |
| Art.1320, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (A)と(C) (D)の中間 (C) (D)に同じ | |
| Art.1321 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1322 - | (A)と異なる al.2 | (C)に同じ | (A)と(C) (D)の中間 - | |
| Section II. Des visites de lieux. | | | 第2節 場所ノ臨検 | |
| Art.1323, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1324 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1325, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Section III. Des expertises. | | | 第3節 鑑定 | |
| Art.1326 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1327, al.1 al.2 al.3 al.4 | al.2 Art.1327, al.1 al.2 al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1328, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (A)に同じ (C) (D)に同じ | |
| Art.1329 | Art.1329, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |

| | | | | |
|---|--|------------|--|--|
| Art. 1330, al.1 al.2 | (A)と異なる (参照条文) (A)と同じ | (C)と同じ | (A)と同じ (A) (C) (D)と同じ | |
| | Art.1330 bis. | (C)と同じ | - | |
| Art. 1331, al.1 al.2 al.3 | (A)と同じ (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Chapitre II. Du témoignage de l'homme ou de la preuve directe. | | | 第2章 人ノ証即チ直接ノ証拠 | |
| Art. 1332 1° 2° 3° 4° 5° | (A)と同じ (A)と同じ (A)と異なる (A)と異なる (A)と同じ (A)と同じ | (C)と同じ | (A)と同じ | |
| Section première. Des écritures privées. | | | 第1節 私署 | |
| Art. 1333 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Section II. Des actes sous seing privé. | | | 第1款 私署証書 | |
| Art. 1334, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1335, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と同じ (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1336, al.1 al.2 al.3 al.4 | (A)と異なる (A)と同じ (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1337, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (A)と同じ | |
| Art. 1338 | (Art.1339) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1339, al.1 al.2 | (Art.1340, al.1 al.2) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1340, al.1 al.2 | Art.1338, al.1 al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1338) | Art.1339 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1339, al.1 al.2) | Art.1340, al.1 al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1341, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art. 1342, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1343, al.1 - al.2 al.3 | (A)と異なる al.2 al.3 al.4 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1344 | (A)と異なる | (C)と同じ | (A)と同じ (?) | |
| Art. 1345, al.1 - al.2 | (A)と異なる al.2 al.3 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1346 | (A)と異なる | (C)と同じ | *訳文からは不明 | |
| Art. 1347, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | (A)と同じ (A) (C) (D)と同じ (C) (D)と同じ | |

| | | | | |
|---|--|------------------|--------------------------|--|
| Art.1348, al.1 al.2 - | (A)と異なる (A)と異なる al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1349 | (A)と異なる | (C)に同じ | *訳文からは不明 | |
| Art.1350, al.1 1° 2° 3° al.2 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1351, al.1 al.2 | - | - | - | |
| - | Art.1351, al.1 al.2 al.3 al.4 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1352 - | Art.1352, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| § II. Des écritures non signées. | | | 第2款 手署セサル証書 | |
| Art.1353 | (A)に同じ | | | |
| Art.1354, al.1 al.2 | al.2 - | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1355 | Art.1354 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1356 | Art.1355, al.1 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1357, al.1 1° 2° al.2 | Art.1356, al.1 1° 2° Art.1357 | (C)に同じ (C)に同じ | (C) (D)に同じ (C) (D)に同じ | |
| Art.1358 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1359 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Section II. Des aveux verbaux. | | | 第2節 口頭自白 | |
| Art.1360, al.1 al.2 | Art.1360 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| § I ^{er} . De l'aveu judiciaire. | | | 第1款 裁判上ノ自白 | |
| Art.1361 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1362, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる (参照条文) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1363, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1364, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)と異なる - | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1365, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1366, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1367 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| - | Art.1367 bis. | (C)に同じ | 第1867条第2 (C) (D)に同じ | |

| | | | | |
|---|--|------------|----------------------------|--|
| I. De l'aveu extrajudiciaire. | | | 第2款 裁判外ノ自白 | |
| 1368, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1369, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| 1370 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| 1371 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Section III. Du serment extrajudiciaire. | | | 第3節 裁判外ノ誓 | |
| 1372, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1373, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1374 1° 2° 3° 4° - - - | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ (A)と異なる - 4° 5° | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1375, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1376 - | (A)と異なる al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1377 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| 1378, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1379, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| 1380 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1381 | (A)と異なる (条文) | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Section IV. De l'acte authentique. | | | 第4節 公正証書 | |
| 1382, al.1 - al.2 al.3 | (A)に同じ al.2 al.3 al.4 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1383, al.1 al.2 al.3 al.4 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1384, al.1 al.2 - | (A)に同じ (A)に同じ al.3 | (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ 3項 2項 | |
| 1385 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Section V. Des contre-lettres. | | | 第5節 反対証書 | |
| 1386, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1387 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1388 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |

| | | | | |
|--|---------|------------|--------------------|--|
| Section VI. Des actes récongnitifs. | | | 第6節 追認証書 | |
| Art.1389, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| Art.1390 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 1° | (A)と異なる | | | |
| 2° | | | | |
| 3° | | 2° | | |
| Art.1391, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | | | |
| Section VII. Des copies de titres. | | | 第7節 証書ノ写本 | |
| Art.1392, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| Art.1393, al.1 | (A)と異なる | | | |
| 1° | (A)と異なる | | | |
| 2° | (A)と異なる | | | |
| 3° | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 4° | (A)と異なる | | | |
| al.2 | (A)に同じ | | | |
| al.3 | (A)に同じ | | | |
| al.4 | (A)に同じ | | | |
| al.5 | (A)に同じ | | | |
| al.6 | (A)に同じ | | | |
| Art.1394 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1395, al.1 | (A)に同じ | | | |
| al.2 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| | | al.3 | | |
| | | al.4 | | |
| Section VIII. Du témoignage des particuliers ou de l'enquête. | | | 第8節 一個人ノ証即チ証人尋問 | |
| Art.1396, al.1 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| Art.1397, al.1 | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| Art.1398 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1399, al.1 | (A)と異なる | | | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.3 | (A)と異なる | | | |
| Art.1400, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | | | |
| Art.1401, al.1 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | | | |
| Art.1402, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| Art.1403, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C)に同じ | |
| al.2 | (A)に同じ | (C)に同じ | (A) (C)に同じ | |
| - | | al.3 | | |
| Art.1404 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1405 | (A)と異なる | | | |
| 1° | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| - | (A)と異なる | | | |
| 2° | (A)と異なる | | | |
| 3° | (A)と異なる | | | |

| | | | | |
|---|--|------------|---------------------------|--|
| Art.1406, al.1 al.2 al.3 al.4 al.5 | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1407 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1408 | - Art.1408, al.1 al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1409 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Section IX. De la Commune renommée. | | | 第9節 世評 | |
| Art.1410, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C)と同じ (A)と同じ | |
| Chapitre III. Des présomptions ou preuves indirectes. | | | 第3章 推定(中間)ノ証拠 | |
| Art.1411, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (A)と同じ | |
| Section première. Des présomptions légales. | | | 第1節 法律上ノ推定 | |
| Art.1412 1° 2° 3° | (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1413. Des présomptions légales absolues d'intérêt public. | | | 第1款 公ノ利益ニ関スル完全ナル法律上ノ推定 | |
| Art.1413 1° 2° | (A)と同じ 2° 1° | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1414, al.1 al.2 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1415 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1416, al.1 al.2 - | (A)と異なる (A)と同じ al.3 | (C)と同じ | (C)と同じ (A) (C)と同じ - | |
| Art.1417 1° 2° 3° | (A)と異なる (A)と異なる (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1418 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1419, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1420 | (Art.1421) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1421 | Art.1420 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1420) | Art.1421 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1422 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Section II. Des Présomptions légales absolues, d'intérêt privé. | | | 第2款 私ノ利益ニ関スル完全ナル法律上ノ推定 | |
| Art.1423, al.1 al.2 al.3 | Art.1423, al.1 1° 2° 3° al.2 al.3 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |

| | | | | |
|---|--|------------|-------------------|--|
| § III. Des Présomptions légales simples. | | | 第3款 單純ナル法律上ノ推定 | |
| Art.1424, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Section II. Des présomptions de fait ou de l'homme. | | | 第2節 事實即チ人ノ推定 | |
| Art.1425 | (A)と異なる | (C)に同じ | 1925条 1項 2項 | |
| Deuxième Partie. De la Prescription. | | | 第2部 時効 | |
| Chapitre premier. De la nature et des applications de la prescription. | | | 第1章 時効ノ性質及ヒ適用 | |
| Art.1426 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1427 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1428, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1429 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1430, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1431, al.1 al.2 | (A)に同じ al.2 al.3 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1432 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1433 - | (A)と異なる al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1434, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1435 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1436, al.1 al.2 al.3 al.4 | (A)に同じ (A)と異なる (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Chapitre II. De la renonciation à la prescription. | | | 第2章 時効ノ拋棄 | |
| Art.1437, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1438 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1439 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1440 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Chapitre III. De l'interruption de la prescription. | | | 第3章 時効ノ中断 | |
| Art.1441, al.1 al.2 | (A)に同じ (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art.1442, al.1 al.2 al.3 | (A)に同じ (A)に同じ (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| Art.1443, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる al.3 al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |

| | | | | |
|---|--|------------|--|--|
| Art. 1444 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art. 1445 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1446 | (A)と同じ 1° (A)と同じ 2° (A)と同じ 3° (A)と同じ 4° (A)と同じ 5° (A)と異なる - al.2 | (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ (A) (C) (D)と同じ (A) (C) (D)と同じ (A) (C) (D)と同じ (A) (C) (D)と同じ (A)と同じ (C) (D)と同じ | |
| | Art. 1446 bis. | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1447, al.1 | (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1448 | (A)と同じ 1° (A)と同じ 2° (A)と同じ 3° (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art. 1449 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art. 1450, al.1 | (A)と同じ | | | |
| al.2 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| al.3 | (A)と同じ | | | |
| al.4 | (A)と同じ | | | |
| Art. 1451, al.1 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ *条文引用箇所が異なる | |
| Art. 1452, al.1 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1453, al.1 | (A)と同じ | | | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.3 | (A)と同じ | | | |
| Art. 1454, al.1 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| - | al.3 | | | |
| Art. 1455, al.1 | (A)と同じ | | | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.3 | (A)と異なる | | | |
| Art. 1456, al.1 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1457 | (A)と異なる (参照条文) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1458, al.1 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1459 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art. 1460 | (A)と異なる (条文) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Chapitre IV. De la suspension de la prescription. | | | 第4章 時効ノ停止 | |
| Art. 1461 | (Art. 1462) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1463) | Art. 1461 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1461) | Art. 1462 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1462 | Art. 1463 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1463 | (Art. 1461) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art. 1464 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |

| | | | | |
|---|--|------------|-----------------------|--|
| Art.1465 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1466 | (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1467, al.1 al.2 al.3 | (A)と異なる (A)と異なる - | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1468, al.1 al.2 1° 2° | (A)と異なる (A)と異なる (A)と同じ (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1469 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1470 - - | (A)と異なる al.2 al.3 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1471 - | (A)と異なる al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| - | Art.1471 bis, al.1 al.2 | (C)と同じ | 1971条第2 (C) (D)と同じ | |
| Art.1472, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1473 | (A)と異なる | (C)と同じ | (A)と(C) (D)の間 | |
| Chapitre V. De la prescription acquisitive des immeubles. | | | 第5章 不動産ノ取得時効 | |
| Art.1474, al.1 al.2 | (A)と異なる (参照条文) (A)と異なる (参照条文) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1475, al.1 al.2 | (A)と同じ (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1476 (Art.1478) | Art.1476-1477, al.1 al.2 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1477 | (Art.1479) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1478 | (Art.1476-1477, al.2) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1479 (Art.1477) | Art.1478 Art.1479 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1480 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Chapitre VI. De la prescription acquisitive des meubles. | | | 第6章 動産ノ取得時効 | |
| Art.1481, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と異なる | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1482, al.1 al.2 | (A)と異なる (A)と同じ | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1483, al.1 al.2 | (A)と異なる - | (C)と同じ | (A)と同じ | |
| - | Art.1483 bis, al.1 al.2 | (C)と同じ | 1983条第2 (C) (D)と同じ | |
| Art.1484 | (A)と異なる (参照条文) | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| Art.1485 | (A)と同じ | (A) (C)と同じ | (A) (C) (D)と同じ | |
| Art.1486, al.1 al.2 | (A)と同じ al.2 al.3 | (C)と同じ | (C) (D)と同じ | |
| - | Art.1486 bis. | (C)と同じ | 1986条第2 (C) (D)と同じ | |

| Chapitre VII. De la prescription libératoire. | | | 第7章 免責事項 | |
|---|-----------------|------------|----------------|--|
| Art. 1487 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art. 1488 | (A)と異なる | (C)に同じ | (A)に同じ | |
| Art. 1489, al.1 | (A)に同じ | | | |
| al.2 | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| al.3 | (A)に同じ | | | |
| Art. 1490, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | - | | | |
| Chapitre VIII. De quelques prescriptions particulières. | | | 第8章 特別ノ時効 | |
| Art. 1491 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Art. 1492 | (A)と異なる | (C)に同じ | (A)に同じ | |
| Art. 1493, al.1 | (A)に同じ | | | |
| 1° | (A)に同じ | | | |
| 2° | (A)に同じ | | | |
| 3° | (A)に同じ | | | |
| 4° | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 5° | (A)と異なる | | | |
| 6° | (A)に同じ | | | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| al.3 | (A)と異なる | | | |
| Art. 1494 | (A)に同じ | | | |
| 1° | (A)に同じ | | | |
| 2° | (A)に同じ | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 3° | (A)と異なる | | | |
| 4° | (A)に同じ | | | |
| Art. 1495, al.1 | (A)と異なる | | | |
| al.2 | (A)に同じ | (C)に同じ | (A)に同じ | |
| al.3 | (A)に同じ | | | |
| al.4 | (A)に同じ | | | |
| Art. 1496 | (A)に同じ | | | |
| 1° | (A)に同じ | | | |
| 2° | (A)に同じ | (A) (C)に同じ | (A) (C) (D)に同じ | |
| 3° | (A)に同じ | | | |
| Art. 1497 | (A)に同じ | | | |
| 1° | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| 2° | (A)に同じ | | | |
| 3° | (A)と異なる | | | |
| Art. 1498, al.1 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.2 | (A)と異なる | | | |
| Art. 1499, al.1 | Art. 1499, al.1 | | | |
| | al.2 | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| | al.3 | | | |
| | al.4 | | | |
| Art. 1500 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| Disposition transitoire. | | | 一時ノ条例 | |
| Art. 1501, al.1 | (A)と異なる | | | |
| al.2 | (A)と異なる | (C)に同じ | (C) (D)に同じ | |
| al.3 | (A)に同じ | | | |